

(3) キャリアパス要件について

キャリアパス要件Ⅰ	イ 福祉・介護職員の任用における職位、職責又は職務内容等の要件を定めている。 ロ イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。 ハ イ、ロについて、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、全ての福祉・介護職員に周知している。
キャリアパス要件Ⅱ	イ 福祉・介護職員の職務内容等を踏まえ、福祉・介護職員と意見交換しながら、資質向上の目標及び具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。 具体的な取組 週に30時間以上勤務する職員を対象に、社会福祉士、介護福祉士等資格取得のため、資格取得等助成制度を設け、経費の助成を行う。また、スクーリング等参加時の勤務を配慮する。 ロ イについて、全ての福祉・介護職員に周知している。
キャリアパス要件Ⅲ	福祉・介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。 ①経験に応じて昇給する仕組み ※「勤続年数」や「経験年数」などに応じて昇給する仕組み。 ②一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み ※「人事評価」などの結果に基づき昇給する仕組みを指す。

(4) 職場環境等要件について

入職促進に向けた取組	<input checked="" type="checkbox"/> 法人や事業所の経営理念や支援方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<input checked="" type="checkbox"/> 働きながら介護福祉士等の資格取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、強度行動障害支援者養成研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援。(研修受講時の他の福祉・介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動。
両立支援・多様な働き方の推奨	<input checked="" type="checkbox"/> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指すための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 <input checked="" type="checkbox"/> 障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮。
腰痛を含む心身の健康管理	<input checked="" type="checkbox"/> 福祉・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等の導入及び研修等による腰痛対策の実施。 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用管理改善のための管理者に対する研修の実施。
生産性向上のための業務改善の取組	<input checked="" type="checkbox"/> タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減